

平成27年度東京都立高等学校（併設型中高一貫教育校グループ）
入学者選抜学力検査問題 出題の方針等

国 語

1 出題の方針

国語を表現に即して正確に理解し、適切に表現する能力をみるとともに、思考力や想像力を総合的にみる。

2 各問のねらい

- 1 漢字を正しく読む能力をみる。
- 2 漢字を正しく書く能力をみる。
- 3 文学的な文章を読み、叙述や描写などに即して、場面、登場人物の様子、心情などを正しく理解する能力及び読み取った内容を適切にまとめ、表現する能力などをみる。
- 4 説明的な文章を読み、叙述や文脈などに即して、語句や文の意味、文章の構成及び要旨などを正しく読み取る能力をみるとともに、根拠や具体例を適切に示して、自分の考えを論理的に表現する能力をみる。
- 5 古典に関する文章を読み、古典並びに現代の語や語句及び文章の内容についての理解などをみる。

5	
(問3)	(問1)
イ	ウ
(問4)	(問2)
ア	鼓角
(問5)	
エ	

4													
(問5)					(問4)	(問3)	(問2)	(問1)					
て、	とを	章を	ちが	朝寝	存在	ズム	筆者	エ	影響	ムを	陸上	ア	エ
元	知	読	がゆ	寝坊	在す	」と	者に		を徐	を徐	動物		
気	っ	ん	ゆる	を続	る。	月に	によ		及	々	物の		
に	た	で、	んで	け	私	によ	れば、		ぼ	に	の生		
新	こ	太	い	し	も	る	、		す	上	生活		
学	れ	古	る	ま	夏	一	私		よ	回	で		
期	か	以	せ	う	休	潮	た		う	つ	は、		
を	ら	来	い	こ	み	汐	ち		に	て	、		
迎	え	の	だ	と	中	リ	の		気	自	昼		
え	ら	生	と	が	は、	ズ	身		づ	分	夜		
ら	れ	物	ば	あ	つ	ム	体		た	の	リ		
る	る	学	か	る	い	」	に		い	全	ズ		
よ	う	的	り	。	う	と	は		う	般	ム		
う	に	な	思	今	っ	い	太		こ	に	が		
に	身	影	っ	ま	か	う	陽		と	大	潮		
し	体	響	て	で	り	二	に		。	き	汐		
た	の	も	い	は	と	つ	よ			な	リ		
い	り	あ	た	自	夜	の	る			な	ズ		
と	ズ	る	が	分	ふ	リ	「						
思	ム	と	、	の	か	ズ	昼						
う	を	い	こ	気	し	ム	夜						
。	整	こ	文	持	や	が	リ						
	え	こ	文	持	や	が	リ						

3		
(問5)	(問1)	
あ	先	イ
じ	輩	(問2)
っ	た	ウ
た	ち	(問3)
と	が	ア
い	が	(問4)
う	自	イ
こ	分	
と	に	
に	対	
気	し	
づ	て	
き	手	
、	加	
反	減	
省	し	
て	い	
い	込	
る	み	
。	で	

※ [2]については、漢字を旧字形で書いてもよい。

2	
(1)	(講) 講義
コ	
ウ	
ギ	
(2)	(博) 博識
ハ	
ク	
シ	
キ	
(3)	分別
フ	
ン	
ベ	
ツ	
(4)	(食) 食指
シ	
ヨ	
ク	
シ	
(5)	委ねる
ユ	
ダ	
ね	
る	

※ [1]については、読みがなをひらがなで書いてもかたかなで書いてもよい。

1	
(1)	とうだん
登	
壇	
(2)	ぜんじ
漸	
次	
(3)	じょうせき
定	
石	
(4)	まわた
真	
綿	
(5)	つつし
謹	
んで	

(3) 5	(1) 4
(4) 5	(2) 4
(5) 5	

(5) 10	(4) 5	(3) 6
--------	-------	-------

(1) 5	(2) 5
-------	-------

(5) 6

(1) 5	(2) 5	(3) 5	(4) 5
-------	-------	-------	-------

(1) 2	(2) 2	(3) 2	(4) 2	(5) 2
-------	-------	-------	-------	-------

(1) 2	(2) 2	(3) 2	(4) 2	(5) 2
-------	-------	-------	-------	-------

受検番号

合計得点

国語 部分点の基準

問題番号 配点	正答例	基準
<p>〔問5〕 3 配点 6点</p>	<p>先輩たちが自分に対して手加減していると感じていたが、それは自分の勝手な思い込みであったということに気づき、反省している。(60字)</p>	<p>A〈内容〉採点項目 ①練習開始前の、部員に対する綾佳の不信感が分かる表現がある。(3点)</p> <p>②練習終了後の、誤解に気づいた又は反省している綾佳の気持ちがかかる表現がある。(3点)</p> <p>B〈表記〉減点項目 ①不適切な箇所がある。(句読点の誤り、誤字、脱字、衍字、最後の一文が途中で終わっている、主述のねじれ、語句やてにをはの誤用など) (各1点減点) ※ただし、最大2点減点まで。(6点減点)</p> <p>②49字以下又は61字以上である。</p> <p>A〈内容〉採点項目 ①「両者」の内容が具体的に分かる表現(「昼夜リズム」及び「潮汐リズム」に相当する語句)がある。(2点)</p> <p>②「昼夜リズム」の影響が、「上回った」「勝った」「主導権を獲得した」といった意味の表現がある。(2点)</p> <p>③「陸上動物」を適切に文中で用いている。(2点)</p> <p>A〈内容〉減点項目 ①「両者」の「逆転」を誤って捉えている。(3点減点)</p> <p>B〈表記〉減点項目 ①不適切な箇所がある。(句読点の誤り、誤字、脱字、衍字、最後の一文が途中で終わっている、主述のねじれ、語句やてにをはの誤用など) (各1点減点) ※ただし、最大2点減点まで。(6点減点)</p> <p>②49字以下又は61字以上である。</p>
<p>〔問3〕 4 配点 6点</p>	<p>筆者によれば、私たちの身体には太陽による「昼夜リズム」と月による「潮汐リズム」という二つのリズムが存在する。私も夏休み中は、ついうっかりと夜ふかしや朝寝坊を続けてしまうことがある。今までは自分の気持ちがいゆるんでいるせいだとばかり思っていたが、この文章を読んで、太古以来の生物学的な影響もあるということを知った。これからは、休みに身体のリズムを整えて、元気に新学期を迎えられるようにしたいと思う。(199字)</p>	<p>A〈内容〉採点項目 ①傍線部(4)に関する考え(考察、意見等)が書かれている。(5点)</p> <p>B〈具体例〉採点項目 ①具体的な体験や見聞が適切に書かれている。(3点)</p> <p>C〈キーワード〉採点項目 ①「昼夜リズム」、「潮汐リズム」を用いている。(各1点)</p> <p>D〈表記〉減点項目 ①不適切な箇所がある。(句読点の誤り、誤字、脱字、衍字、最後の一文が途中で終わっている、主述のねじれ、語句やてにをはの誤用など) (各1点減点) ※ただし、最大2点減点まで。</p> <p>E〈字数〉減点項目 ①101字以上175字以下である。(2点減点)</p> <p>②100字以下又は201字以上である。(10点減点)</p> <p>※ただし、200字目のますに他の文字と共に句点や「が入っている場合は減点しない。</p>
<p>〔問2〕 5 配点 4点</p>	<p>鼓角</p>	<p>A〈表記〉採点項目 ①「鼓角」も正答。</p> <p>A〈表記〉減点項目 ①誤字 (2点減点)</p>

※ 〔問5〕、〔問3〕、〔問5〕、〔問2〕以外は、部分点を与えない。